

第18回
加賀

市民映画祭

2023

樹木希林さん生誕80周年記念

令和5年 10月1日 日

■会場:加賀市文化会館(カモノホール)
■料金:前売 500円(当日1,000円) 中学生以下無料
2作品観ても1作品のみでも料金は同じです。
★「人生フルーツ」鑑賞後は一度ご退場頂き、13:00から再入場可能となります
★館内での飲食は出来ませんので、昼食は館外でお願い致します

主催:加賀市民映画祭実行委員会、みに・キネマ加賀
後援:加賀市、加賀市教育委員会、加賀商工会、加賀ライオンズクラブ、
加賀ロータリークラブ、加賀中央ロータリークラブ、加賀白山ロータリークラブ、
山中ロータリークラブ、(公社)加賀青年会議所、加賀市各種団体女性連絡協議会、
加賀おやこ劇場
協力:朝シネマ座、偶たけうち印刷

会場でしか観られない! 建築家夫婦のドキュメンタリー映画。

人生フルーツ

開始
10:30
(開場10:00)

かつて日本住宅公団のエースだった修一さんは阿佐ヶ谷住宅や多摩平団地などの都市計画に携わってきた。
1960年代、風の通り道となる雑木林を残し、自然との共生を目指したニュータウンを計画。しかし、時代はそれを許さなかった。完成したニュータウンは理想とは程遠い無機質な大規模団地だった。修一さんは、それまでの仕事から次第に距離を置くようになる。
そして1975年、自ら手掛けたニュータウンに土地を買い、家を建て雑木林を育てはじめた。それから50年、90歳の修一さんに新たな仕事の依頼がやってくる。



人生フルーツ

Life is Fruity

©朝日テレビ放送
※写真は映画「人生フルーツ」の場面写真です
監督:伏原健之 ナレーション:樹木希林

上映時間91分

世界を感動で包んだ昭和日本の家族の物語。

わが母の記

開始
14:00
(開場13:00)

小説家の伊上洪作(役所広司)は幼少期に伊豆の山奥の土蔵で、曾祖父の妾である「おぬいばあさん」に育てられた。彼には、自分は実の母に捨てられたのではないかという疑問があった。
ある朝、おぬいに息子を奪われたという母親の八重(樹木希林)の言葉に感情を抑えられなくなった伊上は、初めて母と対決しようとする。しかし、八重の口からこぼれたのはある想いだった。



わが母の記

昭和の文豪・井上靖の自伝的小説を、豪華キャストで描く親子の絆の物語

©2012「わが母の記」製作委員会
脚本・監督:原田真人 原作:井上靖
出演:役所広司、樹木希林、宮崎あおい、南果歩、キムラ緑子 他

上映時間118分

前売り券発売所

[加賀市] アピオシティ加賀2階総合カウンター、加賀市文化会館、山中座、まへやま書店、加賀おやこ劇場、新谷商店
[小松市] 石川県小松市園十郎芸術劇場うらら

お問い合わせ:みに・キネマ加賀事務局 (TEL:090-8264-9013 MAIL:minikinema.kaga@gmail.com)